

「活躍する地域の代協」

都道府県代協レポートリレー

第77回
高知県代協

四万十川や仁淀川の清掃活動
今年の5月にも会員で実施

催となり、一般社団法人日本損害保険協会中国・四国本部高知損保会が共催、いの町観光協会が後援のもと、たくさんの方にお声がけをいただき、清掃の参加者を集めています。

高知県代協では、2015年9月から、日本最
後の源流と言われる四万十川として、その美しさを
から奇跡の清流と呼ばれ、仁淀ブルーと称される仁
淀川での清掃活動を、コ
ロナ禍を挟みますが、現
在まで四万十川で2回、
仁淀川で6回の合計8回
開催をしています。

この清掃活動は年に一
度定期的に開催をして
り、参加者は生損保保
会社の社員や代協会員、
参加者のご家族など、毎
回80名から100名ほど
参加していただいま
す。

清掃活動という、ボラ
ンティアで皆一緒に汗を
かき、距離をとるなど、工
夫をしながら実施をして
います。

2016年5月28日に
は、「仁淀川流域域山林
保全育成の会」様に、一
般社団法人日本代協グリ
ーン基金を贈呈しまし
た。

現在の
仁淀川清
掃では、
一般社団
法人高知
県損害保
険代理業
協会が主
導です。

当日参加も大歓迎です
ので、仁淀川を見ながら、
皆さま、高知で清掃活動
はいかがでしょう。か。
よろしくお願いたします。
協会が主



清掃活動参加の皆さん



清掃のようす